

p.190 基礎データ (2026.01.30)

#### ◆韓国(Republic of Korea)基礎データ

日本国 外務省ホームページをもとに作成(2025年12月30日閲覧)。

参考 URL : <https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/korea/data.html>

#### 一般事情

1. 面積：約 10 万平方キロメートル(朝鮮半島全体の 45%、日本の約 4 分の 1)
2. 人口：約 5,177 万人(2023 年、韓国統計庁)
3. 首都：ソウル
4. 公用語：韓国語
5. 宗教：仏教(約 762 万人)、プロテスタント(約 968 万人)、カトリック(約 389 万人)等(2015 年、韓国統計庁)
6. 略史：
  - ・ 3 世紀終わり頃に氏族国家成立
  - ・ 三国時代 (高句麗、百済、新羅) (4 世紀頃～668 年)
  - ・ 統一新羅 (676 年～935 年)
  - ・ 高麗 (918 年～1392 年)
  - ・ 朝鮮 (1392 年～1910 年)
  - ・ 日本による統治 (1910 年～1945 年) を経て、第二次大戦後、北緯 38 度以南は米軍支配下に置かれる。
  - ・ 1948 年大韓民国成立。同年、朝鮮半島北部に北朝鮮 (朝鮮民主主義人民共和国) が成立。

#### 政治体制・内政

1. 政体：民主共和国
2. 元首：李在明(イ・ジェミョン)大統領
3. 議会：一院制 300 議席
4. 主要閣僚：[国務総理]金民錫(キム・ミンソク) [外交部長官]趙顯(チョ・ヒョン)
5. 議席数 (2018 年 2 月現在)：

共に民主党 (与党)	121	自由韓国党	116	正しい未来党	30
民主平和党	14	正義党	6	民衆党	1
無所属	4	大韓愛国党	1	空席	7

#### 外交・国防

1. 外交：李在明大統領は、「国益中心の実用外交」を掲げ、2025 年 6 月の就任以降、外国訪問を含めた首脳外交を展開している。

## 2. 軍事力：韓国軍

(ア)予算：61兆2469億ウォン(2025年国防予算)(韓国国防部)

(イ)兵役：義務兵役制(18~21か月)

(ウ)兵力：陸軍約36.5万人、海軍約7.0万人(海兵隊約2万9,000人含む)、空軍約6.5万人(2023年韓国国防白書)

## 経済

1. 主要産業：電気・電子機器、自動車、鉄鋼、石油化学、造船

2. GDP(名目)：1兆8,697億ドル(2024年、韓国銀行)

3. 経済成長率(実質GDP成長率)：2.0%(2024年、韓国銀行)

4. 失業率：2.8%(2024年、韓国統計庁)

5. 貿易額(2024年、韓国貿易協会)：[輸出]6,836億ドル [輸入]6,318億ドル

6. 主要貿易品目(2024年、韓国貿易協会)：

[輸出] 集積回路、自動車、船舶、機械部品、石油製品

[輸入] 原油、集積回路、天然ガス、石油製品、石炭

7. 主要貿易相手国・地域(2024年、韓国貿易協会)

[輸出] 中国、米国、ベトナム、香港、台湾、日本

[輸入] 中国、米国、日本、台湾、オーストラリア、ベトナム

8. 通貨：ウォン

9. 為替レート：

1ドル=1,356.4ウォン、100円=938.98ウォン(2025年6月末、韓国銀行)

10. 経済概況：

(1)2024年の実質GDP成長率は2.0%となり、前年の1.4%から上昇した。(韓国銀行)

(2)韓国経済は輸出に対する依存度が高く、輸出の対GDP比(2023年)は44%(世界銀行)。2024年の輸出は前年比8.1%増(韓国貿易協会)。

---

## ◆北朝鮮(North Korea)基礎データ

日本国 外務省ホームページをもとに作成(2025年12月30日閲覧)。

参考URL：[https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/n\\_korea/data.html#section1](https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/n_korea/data.html#section1)

## 一般事情

1. 面積：12万余平方キロメートル(朝鮮半島全体の55%)(日本の33%に相当)

2. 人口：約2,578万人(2020年、国連統計部)

3. 首都：平壤(ピョンヤン)

4. 民族：朝鮮民族

5. 言語：朝鮮語
6. 宗教：仏教徒連盟、キリスト教徒連盟等の団体があるとされるが、信者数等是不明。
7. 略史：
  - ・日本による統治（1910～1945）を経て、第2次大戦後、北緯38度以北をソ連が占領。
  - ・1948年北朝鮮「政府」樹立。同時期に朝鮮半島の南半分では大韓民国が成立。

## 政治体制・内政

### 1. 朝鮮労働党

「朝鮮民主主義人民共和国は、朝鮮労働党の領導の下に全ての活動を行う」とされる。

[総書記] 金正恩(キム・ジョンウン)

[政治局常務委員] 金正恩、崔竜海(チェ・リョンヘ)、趙甬元(チョ・ヨンウォン)、朴正天(パク・ジョンチョン)、金徳訓(キム・ドククン)

[政治局員] 李日煥(リ・イルファン)など

[政治局員候補] 朴泰徳(パク・テドク)など

### 2. 主要機関

(1)国務委員会(国家主権の最高政策的指導機関)：

[国務委員長]金正恩(国家を代表する朝鮮民主主義人民共和国の最高指導者)

[第一副委員長] 崔竜海 [副委員長] 金徳訓

[国務委員] 趙甬元、朴正天、金与正(キム・ヨジョン)など

(2)最高人民会議(最高主権機関・立法権を行使・任期5年)：

[最高人民会議常任委員会委員長] 崔竜海

(3)内閣(国家主権の行政的執行機関・国家全般の管理機関)：

[総理] 金徳訓 [外相] 李善権(リ・ソンゴン)

(4)朝鮮人民軍：[武力最高司令官] 金正恩

### 3. 基本政策：

(1)北朝鮮の政治は、主体思想（チュチェ思想：北朝鮮憲法では「人間中心の世界観であり人民大衆の自主性を實現するための革命思想」（第3条）と規定）及び先軍思想を基礎とし、朝鮮労働党の指導の下にすべての活動を行う（第11条）とされている。

(2)北朝鮮は、第二次世界大戦・朝鮮戦争後、ソ連の例にならって計画経済体制を導入。配給制度に基づき、指導者が生産手段を含め経済全体を管理。中ソ両国の援助を得つつ、経済発展。

## 対外政策・軍事

### 1 対外政策

北朝鮮が現在外交関係を有している国家は 159 か国、1 地域。北朝鮮は従来、善隣友好外交を掲げ、主に旧東側諸国及び非同盟諸国との外交活動を展開してきたが、2000 年に入り、英独をはじめとして多くの西側諸国との外交関係を樹立した。2007 年には外交活動を活発化させ、アラブ首長国連邦等 5 か国と新たに外交関係を樹立した他、1983 年のラングーン事件を機に断交していたミャンマーとの外交関係も回復させた。

### 2 軍事

(1)基本政策：北朝鮮は、全軍の幹部化、全軍の近代化、全人民の武装化、全土の要塞化という四大軍事路線に基づいて軍事力を増強してきた。北朝鮮の軍事力は、陸軍中心で、依然として大規模な軍事力を維持している。一方、冷戦構造の崩壊による旧ソ連圏からの軍事援助の減少や経済の不調による国防支出の限界、韓国の防衛力の急速な近代化といった要因により、韓国軍及び在韓米軍に対して通常戦力において著しく劣勢に陥っており、その装備の多くは旧式である。このため北朝鮮は、大量破壊兵器や弾道ミサイルの増強に集中的に取り組むことにより劣勢を補おうとしていると考えられる。また、情報収集や破壊工作からゲリラ戦まで各種の活動に従事する大規模な特殊部隊などを保有している。

(2)支出：不明(注：2021 年 2 月の最高人民会議第 14 期第 6 回会議において、2021 年の「国防費」は「国家予算歳出総額」の 15.9%を占める旨発表されている。)

(3)兵役：義務兵役制

(4)兵力：陸軍 110 万、海軍 6 万、空軍 11 万、戦略軍 1 万(ミリタリーバランス 2021 推定値)

## 経済

1. 経済規模(名目 GNI)：35.6 兆韓国ウォン(2019 年、韓国銀行推計)

2. 一人当たり GNI：140.8 万韓国ウォン(2019 年、韓国銀行推計)

3. 経済成長率：0.4%(2019 年、韓国銀行推計)

### 4. 貿易額

(1)輸出入額：

[輸出] 2.8 億ドル [輸入] 29.7 億ドル(2019 年、KOTRA, 韓国統一部推計)

(2)主要貿易相手国：中国、ロシア、ベトナム(2020 年、KOTRA 推計)

5. 通貨：北朝鮮ウォン

6. 為替レート：1 米ドル=109.0 北朝鮮ウォン(2020 年、韓国銀行推計)